

診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム 授業計画

授業科目名	情報システム	担当者	羽室行信	実施月	2018年9月～11月
-------	--------	-----	------	-----	-------------

■講義目的

今日の企業経営において情報システムの役割は著しく増大している。しかしながら、システムへの投資コストは年々増加する傾向にあり、またビジネス環境の変化に情報システムが柔軟に対応できないといった問題も指摘されている。本講義では、変化の激しい現在のビジネス環境における効率的かつ効果的な情報システムのあり方とは何かを探っていく。また近年のビッグデータの取り扱いには企業にとって不可欠になってきており、ビッグデータの処理ツールの紹介と演習も取り入れる。また近年のビッグデータの扱いは企業にとって不可欠になってきており、ビッグデータの処理ツールの紹介と演習も取り入れる。

■各回ごとの授業内容

第1回 1-2 講時

1. 情報システム発展の歴史  
給与計算からインターネット時代まで
2. ケーススタディ (1)  
スポーツ卸問屋：B2BのWeb受発注システムの構築

第2回 3-4 講時

3. ケーススタディ (2)  
薬局・薬店チェーン：コンテンツビジネスの草分け
4. データベースシステム  
リレーショナルデータベース、データウェアハウス、XML、UNIX 思想

第3回 5-6 講時

5. ゲストスピーカー講演会(1)  
ケーススタディ 1,2 を推進した中心人物
6. ゲストスピーカー講演会(2)  
ケーススタディ 1,2 を推進した中心人物

第4回 7-8 講時

7. クラウドコンピューティング  
コンピュータの利用形態の変化、クラウドを支える技術
8. ビッグデータ時代の情報システム  
多様なデータソース、大規模データの計算、ビジネス・アプリケーション

第5回 9-10 講時

9. ビッグデータ解析ツールの演習(1)  
OLAP ツール
10. ビッグデータ解析ツールの演習(2)  
NYSOL 基本コマンドの演習

第6回 11-12 講時

11. ビッグデータ解析ツールの演習(3)  
NYSOL による前処理
12. ビッグデータ解析ツールの演習(4)  
NYSOL による最先端解析、スパコンでのNYSOL 利用紹介

第7回 13-14 講時

13. 報告会  
各自が所属している企業の情報システムの問題点についての報告会
14. まとめの講義  
今後の情報システムの進むべき方向性

■授業方法

ケーススタディを中心にして講義を進め、各自が所属する企業に関する簡単なケースを作成し報告、検討を行います。第9回-第12回の講義では、Wifi でインターネットに接続可能な個人のパソコンを用意して下さい。ソフトウェアのインストールを行いますので、大学のPCでは対応できません。OSはWindows(7以降)もしくはMac(OSX10.9以降)を基本とします。

■成績評価の基準と評価方法

平常レポート 40 % 期末試験(レポート試験)  
その他 60 % 報告内容(20%)、出席状況(20%)、授業への貢献(20%)

■準備学習等についての具体的な指示および他の科目との関連

課題に対するグループ学習、自社の情報システムについての調査、指定された文献の要約など。